

# けいびょうかわあ敬

平成27年3月号

啓成公民館

米子市博労町4丁目364

TEL 33-9075

Fax 33-9083

(E-mail)

keijyoh@chukai.ne.jp

## 人権講演会 のご案内

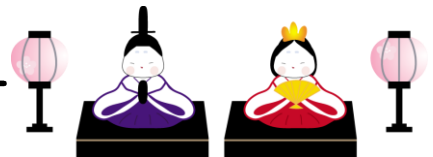
### 「同和問題との出会い」

講師 新井則子氏 (南部町人権教育推進員)

とき 3月13日 (金) 13時30分~15時

ところ 啓成公民館

結婚をきっかけに同和問題と出合った新井さんが  
その結婚を通じ感じた人権教育の大切さをお話されます



参加自由・無料です。お気軽にお出かけください！  
多数のご参加をお待ちしております。

啓成校区人権・同和教育推進協議会

## 米子市交通災害共済加入についてお知らせ

今年度から啓成公民館での交通災害共済受付は中止となりました。

受付金融機関、または全労災西部支所窓口にて各自お申し込みください。

加入申込書は広報よなご3月号と同時に配布いたします。

(取扱い金融機関窓口にもございます。)

\*27年度加入受付は3月2日からです。



### 【よもやま話】

先日、啓成小学校で開催された「むかし遊び」に招かれ参加した。

一年生を対象に、おはじき・お手玉・あやとり・コマ回し・だるま落とし・めんこ・囲碁・将棋・けん玉等々のむかし遊びを校区のお年寄りがそれぞれの技を伝授するわけである。

その中心的指導者は遠藤良子氏を中心とした「啓成コミュニケーションプラザ」の面々11名。男性陣は瀬川自治連会会長以下7名の有志の方々である。

さすが昔取った杵柄(きねづか)。遊び名人の手ほどきに、小学生も短時間に上達し、反省会も概ね好評だった。

1998年の「新語・流行語大賞」に選ばれた芥川賞作家赤瀬川原平の「老人力」という言葉がある。歳をとって物忘れや置き忘れなどが多くなるようなことをネガティブに捉えるのではなく、「老人力」がいつかまたいつか捉えて楽しく生きるということに興味である。これはこれで結構意義深い考え方と思う。しかし、前述の「むかし遊び」名人の行動力は「老いてもまだまだ元気だ!」といった「老人力」である。人生の大先輩であり、多くの経験・体験を身につけたお年寄りの力は、まんなら見捨てたものではない。いつか、如実に示すものになった。